

たんば

2005
(平成17年)

4



勉強がんばるぞ!! —遠阪小学校入学式—

CONTENTS

平成17年度予算の概要／2～6

今年度の行事予定／7

4月からスタートした
私たちのくらしあれこれ／8～12

市長室ホットライン／14

第6号

平成17年度予算の概要

一般会計予算総額は、**362億5000万円**

自主財源比率は、**34・2%**

平成17年度当初予算が成立しました。「人と自然の交流文化都市」を目指した「新市建設計画」をもとに、次の4点を基本方針として編成しています。

事務事業の見直し 全事務事業に対して再構築を図り、職員一人ひとりがコスト意識を持つこと。

補助金等の見直し 各種団体への補助金を合併年度までとし、全ての補助金を見直し、運営費から事業費補助へ転換を図り効果的な交付を行うこと。

財源の確保 国・県の予算動向に注目し、積極的に財源の確保を図ること。徴税努力を引き続き行い収納率を上げること。使用料及び手数料については、受

益と負担のバランスを取り、適正な料金のある方を検討し見直すこと。

歳出の抑制 経常経費は全事務事業の効果を検証し、最小限で最大の効果を得ることに努めること。

歳入では、消費の伸びなど景気の回復傾向は見られるものの、国の三位一体の改革に伴う国庫補助

歳入

市税 73億6,427万6千円(20.3%)

地方譲与税 6億4,000万円(1.8%)
利子割交付金 3,200万円(0.1%)
配当割交付金 2,800万円(0.1%)
株式等譲渡所得割交付金 600万円(0.0%)
地方消費税交付金 6億5,000万円(1.8%)
ゴルフ場利用税交付金 3,500万円(0.1%)
自動車取得税交付金 2億5,000万円(0.7%)
減税補てん特例交付金 2億円(0.6%)

地方交付税 107億円(29.5%)

交通安全対策特別交付金
1,200万円(0.0%)

分担金及び負担金
5億3,206万9千円(1.5%)

使用料及び手数料 7億8,378万円(2.2%)

国庫支出金 28億369万8千円(7.7%)

県支出金 17億5,614万円(4.8%)

財産収入 4,901万円(0.1%)
寄附金 605万円(0.0%)

繰入金 23億9,777万6千円(6.6%)

繰越金 2億円(0.6%)

諸収入 10億4,460万1千円(2.9%)

市債 67億5,960万円(18.6%)

■市税

市民の皆さんから納めていただく税金や会社の法人市民税など

■使用料・手数料

公共施設の使用料、住民票・戸籍などの交付手数料

■繰入金

各種基金から一般会計に繰り入れたお金

□地方交付税

国の所得税、法人税、酒税などの一部について市の財政需要に応

じ、一定の基準に基づいて国から交付されるお金

□県支出金

事業を行うための県からの負担金など

□国庫支出金

事業を行うための国からの負担金など

□地方債

事業を行うために市が借り入れたお金

歳出

議会費

2億5,756万1千円(0.7%)

総務費 48億9,304万3千円(13.5%)

民生費 2億1,424万4千円(19.9%)

衛生費 30億7,654万7千円(8.5%)

労働費

817万2千円(0.0%)

農林水産業費 29億3,389万3千円(8.1%)

商工費 6億4,625万円(1.8%)

土木費 43億9,499万1千円(12.1%)

消防費 8億8,063万9千円(2.4%)

教育費 65億6,825万円(18.1%)

災害復旧費

2億2,191万7千円(0.6%)

公債費 51億2,449万3千円 (14.2%)

予備費 3,000万円(0.1%)

負担金の削減、臨時財政対策債の大幅な減額措置等が見込まれ、一般財源の確保については非常に厳しい財政状況の下での編成となりました。しかしながら、歳入額の積算にあたっては、合併による特殊要因が見込まれますが、特に地方交付税等の一般財源については安全確実な額の計上に努めた編成としています。

結果、歳入構成比では、地方交付税29・5%、市税20・3%、地方債18・6%、国県支出金で12・5%、繰入金6・6%、その他の譲与税、交付金、使用料及び手数料等で12・5%となり、自主財源比率は34・2%となっています。中長期的にも、

経常収支比率(%)	93.2
起債制限比率(平均)(%)	11.4
財政力指数	0.425
標準財政規模(千円)	19,990,000
市債残高(千円)	49,744,232

地方税等を中心とした自主財源の増収確保、財政基盤の強化が課題となっています。

本年度予算の歳出総額は、36

業費、消防費、商工費、議会費、災害復旧費、労働費の順となっています。

主な財政指標は上表に示してあ

るとおりです。特に経常収支比率では、93・2%、起債制限比率11・4%、市債残高が497億円を超過状況で、更に健全な財政運営に努めていく必要があります。

歳出の性質別予算は、

下表のとおりです。

性質別予算

	予算額(千円)	比率(%)
人件費	7,279,908	20.1
物件費	4,481,934	12.4
維持補修費	115,378	0.3
扶助費	3,534,676	9.8
補助費等	2,398,251	6.6
公債費	5,124,121	14.1
積立金	1,309,002	3.6
投資及び出資金	0	0.0
貸付金	100,000	0.3
繰出金	4,112,409	11.3
普通建設事業	7,542,404	20.8
災害復旧事業	221,917	0.6
予備費	30,000	0.1
歳出合計	36,250,000	100.0

解

説

Close Up Finance



平成 17 年度予算に見る丹波市の **現状**

平成 17 年度の予算を近隣 4 市（篠山市、福知山市、三木市、三田市）と人口・面積規模で似通った北海道千歳市とを比較し、丹波市の現状を分析します。

面積の広さ、人口密度の低さが開発効率を悪くしている。

丹波市は、7 万人の人々が 493・28 平方キロメートルもの広大な面積の上に暮らしています。これは人口 70 万人の阪神北地域（伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町の合計 480・98 平方キロメートル）を超えます。谷あい複雑に入り組む地形に、阪神北地域と同じように道路、水道、下水道などを整備していかなければなりま

丹波市と三木市のデータ比較

	丹波市	三木市
市道総延長	1,081km	455km
市道舗装率	83.7%	89.5%
水道管総延長	730km	545km

せん。つまり面積が広く人口密度が低いと、開発効率が悪くなっています。ほぼ同人口である三木市と比較しますと別表のとおりで、同数市民にサービス提供するにも、初期・維持管理とも出費が多くなっています。これは事業額に大きく跳ね返ってきます。

68 億円の持ち寄り基金のうち、24 億円を消化、このまま行くと平成 20 年度予算が組めない。

今年度の予算で、財政調整基金（市の貯金）68 億円のうち、24 億円を取り崩し予算化しています。今年度と同じペースで今後も予算計上していくと、17、18、19 年度の 3 年で使

い果たしてしまうことになります。同じサービス水準を維持するためには、今後劇的に市内で景気が回復するか、優良企業の多数進出により税収が増加するか、法制度が地方財政に手厚いものになるよう変更になるかしかありません。地方交付税は 10 年間合併しなかった場合を想定した分だけ交付されますが、これは 10 年間同じペースで事業を行うということではなく、10 年間でぜい肉を削

ぎ落とせということです。

歳出の徹底した見直し

予算査定は厳格に行い必要な事業のみを予算化しています。必要性、効率性が高いものをさらに精査し、緊急性の低いものや既に役割を終えた事業は撤退する必要があります。

人口規模、面積、地域事情は様々で一概には言い切れませんが、丹波市とほぼ同人口である三木市では、120 億円も少ない予算でやりくりをしています。事業内容を見直し類似団体のレベルまで予算額を調整して行く必要があります。仮に 300 億円まで予算を圧縮すると自主財源比率は 41・26%、250 億円になると 49・51% となり、歳入に見合った歳出額に近づきます。

人件費の割合

経常的収入の一般財源（200 億 5541 万 5 千円）に占める人件費の割合は 34・84% で 69 億 8807 万 2 千円あります。市制を敷く自治体では 25% 程度（約 50 億円）

歳入の項目別他市との比較

単位：千円

歳 入	丹波市	篠山市	福知山市	三木市	三田市	千歳市
市税	7,364,276	5,047,641	9,752,131	9,643,512	16,139,429	13,370,200
地方譲与税	640,000	493,747	596,000	551,000	802,900	1,231,614
利子割交付金	32,000	18,090	38,000	45,000	131,000	40,000
配当割交付金	28,000	20,804	17,000	40,000	32,000	9,000
株式等譲渡所得割交付金	6,000	4,842	10,000	9,000	7,000	100
地方消費税交付金	650,000	444,239	760,000	700,000	858,000	960,000
ゴルフ場利用税交付金	35,000	160,032	15,000	364,000	164,000	70,000
自動車取得税交付金	250,000	233,826	240,000	185,000	270,000	158,000
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	0	0	18,000	0	0	600,000
減税補てん特例交付金	200,000	182,903	280,000	308,000	621,000	345,000
地方交付税	10,700,000	8,150,000	4,100,000	4,453,000	3,450,000	3,500,000
交通安全対策特別交付金	12,000	14,050	19,000	17,000	22,000	24,000
分担金及び負担金	532,069	344,733	553,837	450,048	300,013	275,808
使用料及び手数料	783,780	689,169	1,036,119	456,225	813,753	811,142
国庫支出金	2,803,698	1,151,082	4,048,559	1,885,534	2,529,287	4,609,431
県支出金	1,756,140	798,557	1,880,905	1,186,975	1,455,971	1,180,463
財産収入	49,010	10,061	257,515	119,376	120,702	552,193
寄附金	6,050	1	259,337	9,586	371	10
繰入金	2,397,776	1,282,701	604,692	1,248,761	7,648,437	639,508
繰越金	200,000	50,000	0	1	80,000	60,000
諸収入	1,044,601	525,422	463,905	995,482	5,318,737	3,875,081
市債	6,759,600	1,853,100	3,020,000	1,842,500	4,339,400	2,274,800
合計	36,250,000	21,475,000	27,970,000	24,510,000	45,104,000	34,586,350
自主財源額	12,377,562	7,949,728	12,927,536	12,922,991	30,421,442	19,583,942
自主財源比率	34.14%	37.02%	46.22%	52.73%	67.45%	56.62%

歳出の項目別他市との比較

単位：千円

歳 出	丹波市	篠山市	福知山市	三木市	三田市	千歳市
議会費	257,561	204,812	271,010	263,259	341,399	231,704
総務費	4,893,043	2,336,046	2,006,209	3,014,055	8,891,766	1,332,088
民生費	7,214,244	4,222,413	6,922,507	6,547,577	6,982,804	7,531,054
衛生費	3,076,547	1,746,929	4,531,679	1,843,578	5,195,733	1,840,949
労働費	8,172	7,431	25,854	175,933	0	31,571
農林水産業費	2,933,893	1,137,550	1,181,138	946,725	796,166	594,566
商工費	646,250	289,977	224,019	550,803	681,878	833,513
土木費	4,394,991	2,677,031	4,967,470	2,275,738	11,817,920	3,306,497
消防費	880,639	663,591	1,104,242	1,019,860	948,864	183,899
教育費	6,568,250	3,242,197	2,265,161	2,362,271	5,713,346	2,926,143
災害復旧費	221,917	33,627	1,063,391	50,000	20,600	19,647
公債費	5,124,493	4,757,829	3,387,320	4,612,300	3,703,524	3,695,238
諸支出金	0	60,567	0	797,901	0	5,583,033
予備費	30,000	95,000	20,000	50,000	10,000	20,000
職員費	0	0	0	0	0	6,456,448
合計	36,250,000	21,475,000	27,970,000	24,510,000	45,104,000	34,586,350
各市のデータ						
人口	72,862	47,336	69,643	76,682	111,737	88,902
面積	493.28	377.61	262.24	120.13	210.22	594.95
人口密度	147.71	125.36	265.57	638.33	531.52	149.43
幼稚園数	20	16	9	13	10	0
小学校数	25	9	18	14	20	18
中学校数	7	15	7	8	8	10

が標準的な数値です。急激な人員削減は、地方公務員法上不可能ですし、サービス低下に直結します。もちろん削減した人員に見合うだけ、業務が減量されるわけでもありません。しかし、突出した数字であり、適正な定員管理を行い、退職

者の補充は最小限に留めスリムな体制を構築する必要があります。『プライマリーバランス』という言葉をよく聞きますが、『プライマリーバランスとは、その年度の国民生活に必要な財政支

出が、借金に頼らず税収を中心に賄われているかどうかを示す指標。財政の健全性を考える場合に重要な意味を持つ。借金の利払い費と償還費を除いた歳出が、税収など借金以外の歳入を上回ると赤字、下回れば黒字となり、同額なら均

衡がとれていることになる。日本は近年、大幅な赤字が続いている。小泉内閣は2010年代初頭の黒字化を目指している。』（西日本新聞サイトから）この言葉がよく国家予算の話題の中で出てきますが、市の予算に当てはめると、歳入のうち借金

である市債が67億5960万円、歳出のうち借金の返済額である公債費が51億2449万3千円と16億3510万7千円の赤字です。これは借金額が返済額を上回るということであり、累積赤字が増えるということです。つまり、今の世代が負担を超えた行政サービスを享受し、将来の世代に負担を転嫁しているということになります。

三田市を除く各市では公債費（返済額）が市債（新たな借金額）を上回り累積赤字解消に舵取りができていくということです。

公共施設の経営状況は？

市には、文化、スポーツ、レジャー、保健などの目的をもった公共施設がたくさんあります。利用される人や団体から使用料をいただき、施設の維持管理、人件費やサービスに使われます。使用料だけではこれらの費用を賄うことは不可能で、不足している部分は、市の予算を充ててサービスを行っています。これを採算ベースで考えると、使用料だけではやり繰りできず、全て赤字（数百万円～数千万円）となって

います。高額な支出が常態化し、収入を大きく上回ると、代償は後世市民の負担や他の事業で使えたかも知れない予算で賄うことになって

ます。もちろん、サービスが市民皆さんの満足感、まちづくりにつながれば、多少の赤字はやむを得ません。芸術に接したときの感動、知ってる人を応援に行ったときのふれあい、スタッフとしてイベントに関わったときの充実感や喜びなどは金額にはとても換算できないから

です。採算性や命名権がよく話題になりますが、都市部には民間運営施設がたくさんあります。都市部では民間参入できる分野でも、採算性が壁となるので、丹波市では公共が担っています。市にいな

ながら同じように芸術、スポーツに親しみ、地域活動が可能となるメリットは、普段意識しないだけで大きいのではないのでしょうか。しかし、公共だから仕方がないということではなく、赤字幅を最小限に抑え、近傍同種施設の統廃合は大いに議論の必要があるのでないでしょうか。

市が保有する基金と起債残高

市の財政状況を分析する場合、累積の基金（貯金）と起債（借金）残高も大事な数字で、下表のように見込まれています。起債残高が多い理由は、次の3点が挙げられます。

平成3年の日米構造協議で内需拡大が要求された
バブル経済後の景気対策が必要であった

平成5年から7年には、所得税や住民税の減税が行われ、財源不足が起った

という背景があります。これらを受け、地方単独事業が増え、財源不足を起債に求めました。市内では下水道や施設整備が盛んになりました。

道路、上下水道が供用開始になり、学校がきれいになり、生活は快適になりました。今後は蓄積された社会資本を大いに生かし活力を生み出すことが期待されます。市の財政対策としては、有効に予算を用い、繰上げ償還を積極的に行って健全財政へ努力してまいります。

合併時の基金残高

単位：千円

会計区分	基金残高
一般会計	6,820,000
国保事業勘定	596,508
国保直診勘定	52,577
介護保険勘定	302,090
簡易水道会計	75,282
下水道会計	2,005,893
地方卸売市場会計	5,403
駐車場特別会計	74,703
上水道会計	141,633
合計	10,074,089

平成16年度末と17年度末の起債残高見込額

単位：千円

会計区分	平成16年度末見込	平成17年度末見込	増減
一般会計	47,097,753	49,744,232	2,646,479
国保会計直診勘定	702,235	678,517	△23,718
簡易水道会計	4,379,900	4,402,207	22,307
下水道会計	48,425,556	47,014,003	△1,411,553
宅地造成合計	123,242	104,421	△18,821
上水道会計	5,975,346	6,422,005	446,659
合計	106,704,032	108,365,385	1,661,353

市民一人当たりの基金と起債

基金 一般会計 93,282円 全会計 137,790円
起債 一般会計 644,186円 全会計 1,459,460円

市民一人当たり（3月末現在の人口）の基金（合併時）と起債（3月末見込）の残高です。

今年度の行事予定

5 月

- 6日～自然学校
- 8日 田捨女俳句ラリー
市島・三ツ塚マラソン大会
- 11日 人形劇・春日文化ホール
- 22日 トライアスロン大会
- 29日 ウェスタンリーグ公式戦・春日スタジアム

6 月

- 5日 丹波地域一斉クリーン作戦(基準日)
- 6日 トライやるウィーク(～10日)
- 12日 花しょうぶ三ツ塚史跡まつり
- 19日 スポーツフェスタ
- 26日 第18回丹波市市民市島号(～27日)

7 月

- プール開園
県知事選挙
- 3日 新垣勉コンサート・ライフピアいちじま
- 8日 「無言館収蔵」遺された絵画展・植野記念美術館(～24日)
- 10日 かいばら生涯学習の森5周年イベント
「JBLスーパーリーグ・バスケットボールエキジビションマッチ」
- 15日 夏の交通事故防止運動(～24日)
- 下旬 幼小中学校終業式
- 30日 ゴヤ四大連作版画展・植野記念美術館(～9月4日)

8 月

- 19日 全国高等学校女子硬式野球選手権大会
- 28日 ミュージカルアラカルト・やまなみホール

9 月

- 国体リハーサル(グラウンド・ゴルフ)
- 100日文化祭オープニング
- 体育祭・運動会
- 資料館企画展(12月まで)
- 9日 田捨女忌句会
- 10日 奈良原一高写真展・植野記念美術館(～10月16日)
- 21日 秋の全国交通安全運動(～30日)

10 月

- クラシックバレエ・春日文化ホール
- 国体プレ大会(囲碁ボール)
- 1日 国勢調査
- 2日 スポーツ大会
- 22日 郷土ゆかりの画家富岡鉄斎展・植野記念美術館(～11月27日)
- 23日 青垣日本画展表彰式・青垣展(～11月13日)

11 月

- 国体リハーサル(軟式野球)
- 100日文化祭メインフェスティバル
- 全国公募春日水彩画展
- 12日 和太鼓松村組・ライフピアいちじま大ホール
ふれあい駅伝競走大会
- 2日 文化祭(～3日)
- 5日 いちじまいきいきフェスタ(～6日)
- 6日 丹波青垣もみじの里ハーフマラソン
アートギャラリー・山南農業者トレーニングセンター(～13日)
- 13日 田捨女青春俳句祭 ひかみ民謡のつどい
- 23日 夏川りみコンサート・ライフピアいちじま大ホール

12 月

- 1日 年末の交通事故防止運動(～10日)
- 17日 春日水彩画展大賞作品展・植野記念美術館(～1月15日)
- 下旬 幼小中学校終業式
- 31日 工業統計調査

1 月

- 成人式
- 1日 元旦マラソン

3 月

- 春日局の里健康マラソン大会
- 中旬～下旬 卒園式・卒業式・修了式

ひかみ障害者・児生活支援センター オープン

氷上町香良に「ひかみ障害者・児生活支援センター」がオープンしました。

同センターでは、障害のある方や、その家族の方などに対する生活相談や福祉に関する情報提供、各種専門機関の紹介、在宅サービスの利用を支援します。また、障害のある小学生のお子さんを中心として、放課後や長期休暇に預かり、生活訓練や自立支援を行う児童デイサービス事業を専門の支援員が行います。



▼児童デイサービス利用時間「月曜日から金曜日の午前9時30分から午後6時まで」(土日祝日、年末年始は休館)

▼問合せ先「氷上町香良42 ひかみ障害者・児生活支援センター」(電話82-8747・FAX 82-8748)

児童デイサービスの利用希望者を募集しています。ご利用には所得に応じた利用者負担が必要です。利用申し込みは、同センターまで。

介護保険市町村特別給付事業
介護サポート事業
(介護用おむつ購入費の支給事業)

- 対象者 介護保険の要介護認定(要支援を含む)を受けた方のうち、居宅において介護を受けている方
- 支給額 介護用おむつ購入費の90%に相当する額とし、月額9,000円が上限
- 申請方法 所定の用紙に次の書類を添えて申請を行ってください。
 - ・おむつ購入にかかる領収書(物品名の記載のあるもの)
- 支払方法 毎年7月、10月、1月及び4月の4期にそれぞれ前月末までの分を支払います。

旧町基準により支給していた介護用おむつ購入費は3月31日をもって廃止しました。

問合せ / 春日庁舎介護保険課(電話 74-1049)

ごみ収集日・収集方法

ごみ収集日と収集方法は、市役所環境整備課発行の「ごみ分別収集カレンダー」をご覧ください。

問合せ / 市役所環境整備課(電話 82-1292)
春日庁舎・各支所地域振興課

奨学金の給付

- 奨学金給付の主な要件
 - ・高校及び高等専門学校に在学する方
 - ・低所得世帯に属し、経済的な理由によって修学が困難であり、市教育委員会が別に定める所得基準を超えないこと
- 支給金額
 - ・国公立高校か国公立高等専門学校に在学する方 月額9,000円
 - ・私立高校か私立高等専門学校に在学する方 月額25,000円

問合せ / 市教育委員会学事課(電話 72-0335)

お役立ち情報

4月からスタートした
私たちのくらしあれこれ

法改正や合併に伴って私たちの生活を取り巻く制度が4月1日から変わりました。少し知っているだけで大きな得をすること、生活にゆとりが生まれることを色々ご紹介します。どうぞ活用ください。



BCG接種方法

結核予防法が改正され、BCG接種の対象と実施方法が変わりました。対象は「4歳に達するまで」から「生後6ヶ月に達するまで」です。ツベルクリン反応検査を廃止し、生後できるだけ早い時期に行うことでBCG接種がより効果的なものとなります。

	3月まで	4月から
対象	4歳に達するまで	生後6カ月に達するまで
実施方法	ツベルクリン反応検査 ↓2日後 BCG接種	BCG接種のみ (ツベルクリン反応検査廃止)
実施場所	各保健センター	

接種時期は、4ヶ月児健診と同時です。ご案内・予診票が届きましたら、指定の会場で接種してください。体調が悪いなど接種が受けられない場合は、春日庁舎健康課または、市役所及び各支所地域振興課までお問い合わせください。

問合せ / 春日庁舎健康課 (電話 74-1090)

福知山線の利用増進

切符を買うなら 石生、市島の両駅で!

- JR 福知山線の団体利用助成制度が変わりました
 - ・ 石生、市島駅でご購入の場合は、大人1人あたり **1,200 円**に。市内のその他の駅での購入の場合は800 円です。
 - ・ 下記条件の全てを満たした場合は、購入金額の10%または6%を上乗せします。
 - 80人以上 1人あたりの購入金額が5,000円以上 石生駅もしくは市島駅での購入
 - 市内のいずれかの駅で乗降すること 広く市内から参加者を募集すること
 - 1月・2月・3月・4月・6月・9月・11月・12月は10%(1,000 円上限)、
 - 5月・7月・8月・10月は6%(600 円上限)

石生・市島駅については、市が乗車券の券売業務の委託をしており、購入金額の一部が手数料として市の収入となります。

子どもの補助金の額は、大人の半額となります。



問合せ / 市役所企画課 (電話 82-0916)

市営駐車場名称及び使用料金の変更

市営駐車場の名称及び使用料金が次のとおり変更になりました。

1回の最大利用時間は、午前0時～翌日の午前0時までで、午前0時を過ぎると1回分料金が加算されます。

名称変更前	名称変更後	車種	料金	場所
中央駐車場	柏原中央駐車場	普通自動車及び軽自動車	3,500円/月	柏原町商工会館横
駅前第1駐車場	柏原駅東駐車場		4,000円/月	旧トレーニングセンター前
駅前一時駐車場	柏原駅前一時駐車場		500円/回	J R 柏原駅前
駅南無料駐車場	柏原駅西駐車場		300円/回	石田踏切横
ふれあい交流施設駐車場	石生駅西駐車場		300円/回	J R 石生駅西
駅前駐車場	黒井駅前駐車場		300円/回	J R 黒井駅前
谷川駅前駐車場			500円/回	J R 谷川駅前
下滝駅前駐車場			3,000円/月 300円/回	J R 下滝駅前
市島駅前駐車場			300円/回	I R 市島駅前

問合せ / 市役所財政課 (電話 82-0029)

市 税

平成 17 年度から市税（固定資産税・市県民税・国民健康保険税）の納付方法や場所が変わります。

● 納付方法（2 通り）

口座振替 指定の口座から各納期に振替します。

直接納付 市役所から送付される納付書で右の表の納付場所へ納付してください。

氷上、山南地域で行われていた組集金は、平成16年度で廃止されました。

納期限は、各納期の末日（月末が休日の場合はその翌日。ただし、固定資産税の12月は26日）となります。

● 納付時期及び納付場所等

		市県民税	固定資産税	国民健康保険税
期別納付	口座振替 直接納付	第1期 6月 第2期 8月 第3期 10月 第4期 1月	第1期 5月 第2期 7月 第3期 12月 第4期 2月	6月～翌年3月 の10期納付
一括納付の方法	口座振替	口座から全期分を引落します。 （納付書は送付しません）	口座から全期分を引落します。 （納付書は送付しません）	口座から全期分を引落します。 （納付書は送付しません）
	直接納付	年税額全額の納付書を送付します。		
	前納報奨金	あり		なし
納付場所		市役所・春日庁舎・各支所、出張所 丹波ひかみ農協・中兵庫信用金庫・みなと銀行 三井住友銀行・但馬銀行・京都銀行・京都北都信用金庫・郵便局（近畿2府4県）		

● 市内各地域の平成 17 年度からの納付方法等の変更点

氷上地域・春日地域・山南地域・市島地域の方へ

平成 16 年度まで集合徴収（市県民税・固定資産税・国民健康保険税の 3 税目を合わせて徴収する方法）をしていましたが、平成 17 年度からは税目ごとの納付となり、納付時期が上記のとおり変わります。

氷上地域の方へ

氷上地域の方には納税通知書とあわせて全期前納用の納付書を送付していましたが、口座振替の方には送付されません。口座からの全期前納を希望される方は、- 市役所税務課までご連絡ください。（申込期限については、各税の納税通知書の送付時にお知らせします。）

柏原地域、青垣地域、山南地域の方へ

- ・ 柏原地域 固定資産税の 1 期目が 5 月に、国民健康保険税の納期数が 10 期に変わりました。
- ・ 青垣地域 固定資産税の 3 期目が 12 月に、国民健康保険税の納期限が 10 期に変わりました。
- ・ 山南地域（口座振替、直接納付の方） 国民健康保険税の納期数が 10 期に変わりました。

市税の納付にあたっては、便利な口座振替をぜひご利用ください。

納期限までに納められない場合は、督促状や催告書により納付を促すことになっています。

また、市税を滞納されますと、本来の税額のほかに延滞金を納めていただくことになりますので必ず納期限内に納めてください。

問合せ / 市役所税務課（電話 82-2003）

高齢者福祉の制度

制度名	制度内容
福祉タクシー (利用助成) 事業	市内に住所がある65歳以上で、以下の要件のいずれにも該当する方に外出のためのタクシー利用助成券(チケット1枚620円×24枚/年)を交付します。(②③について民生委員の証明が必要です。) ①市民税所得割非課税世帯に属する ②自動車を所有しない世帯に属する ③施設に入所していない
敬老事業	各自治会が実施主体となり、毎年4月1日現在で各自治会に住所を有する満75歳以上の方の人数×2,000円と事業に要した費用を比べて少ない額を事業実施後に交付します。
生きがい活動 支援通所事業	介護保険法に基づく要支援または要介護認定を受けていないおおむね65歳以上の高齢者で、家に閉じこもりがちな方に、日常動作訓練・趣味活動などのサービスを行います。
配食サービス事業	おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等のうち、老衰、心身の障害、傷病等で、食事の調理が困難な方に、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認サービスを行います。
軽度生活援助事業	対象は、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、日常生活上の援助が必要な方に、軽易な家事援助を行います。
訪問理美容 サービス事業	おおむね65歳以上の高齢者で、心身障害、傷病等の理由で、理美容院へ出向くことが困難な方に、理容師または美容師が利用者の居宅へ出張し、理容または美容業務を行います。
緊急通報体制 等整備事業	市内に住所を有するおおむね70歳以上のひとり暮らし高齢者の方に、健康状態、身体状況等の理由により日常生活に支障のある方の家に、消防本部へつながる緊急通報装置を設置します。

問合せ / 春日庁舎社会福祉課 (電話 74-1028)

障害のある人の手当や助成金

● 障害児福祉手当と特別障害者手当

在宅で精神または身体に重度の障害があるために、常時特別の介護を必要とされる障害者(児)に対して支給される手当です。(額は平成16年実績)

- ・ 障害児福祉手当 20歳未満で重度障害の状態にある方。支給額は月額14,430円。
 - ・ 特別障害者手当 20歳以上で著しく重度障害の状態にある方。支給額は月額26,520円。
 - ・ 支給月 2月、5月、8月、11月に、それぞれの前月までの分を支給します。
- 支給決定には、診断書や世帯の所得状況などの審査を行います。

● 障害者福祉タクシー利用助成事業

市内に住所がある身体障害者手帳(1級・2級)療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、次の要件のいずれにも該当する方に対し、外出のためのタクシー利用助成券(チケット1枚620円×24枚/年)を交付します。

- ・ 市民税所得割非課税の方
- ・ 自動車税や軽自動車税の減免措置を受けていない方
- ・ 施設に入所していない方

● 心身障害者扶養共済制度掛金助成事業

県が実施する心身障害者扶養共済制度に加入した方に対し、その掛金の一部を助成します。助成率は、次に定める割合です。

市民税非課税世帯 70%以内 市民税均等割のみ課税世帯 50%以内 市民税所得割課税世帯 30%以内

問合せ / 春日庁舎障害福祉課 (電話 74-0222) または市役所・各支所地域振興課

介護保険料

介護保険料についてのお知らせ

平成16年度は旧町毎の介護保険料額（不均一）でしたが、平成17年度からは、市で統一保険料額になりました。

第1号被保険者（65歳以上）のみなさんの介護保険料額は、下記の5段階のいずれかに区分し、8月に正式に通知します。それまでの間は、前年の保険料額を基に仮の金額で保険料を納めていただきます。

なお、納付方法については、特別徴収の方は年金から保険料が天引きされ、普通徴収の方は送付される納付書で納めていただくか、口座振替で納めていただきます。

介護保険料の区分と金額

段 階	対 象 者	保 険 料 率	年 額
第1段階	市民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者 生活保護被保護者	基準額×0.5	15,600円
第2段階	市民税世帯非課税者	基準額×0.75	23,400円
第3段階	市民税本人非課税者	基準額×1.0	31,200円
第4段階	市民税課税者で合計所得金額が200万円未満の人	基準額×1.25	39,000円
第5段階	市民税課税者で合計所得金額が200万円以上の人	基準額×1.5	46,800円

問合せ / 春日庁舎介護保険課（電話 74-1049）

介護相談員をご存じですか？

介護相談員は介護保険サービス利用者の声を聞き、利用者とサービス事業者や行政との間の橋渡し役を務めています。サービスの質の向上、適正な介護サービス継続や利用者及びその家族の権利擁護などを進め、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し続けていくための地域づくりを行う役割を担います。

平成17年度に活動いただく介護相談員は次の方です。

（敬称略）

「柏原地域」福田全翁、谷口マサコ「氷上地域」福田きよみ、芦田桂子、竹下幸子、臼井米子「青垣地域」足立正、荻野洋子、前田茂子「春日地域」田村孝子、片山美代子「山南地域」大垣美雪、深田陽子「市島地域」青木征子、芦田光子

浄化槽に関する業務

合併浄化槽の維持管理においては保守点検、清掃、検査が必要です。

これらは、委託された業者、指定検査機関によりおこなわれるのが一般的であり、今まで保守点検、清掃については氷上多可衛生事務組合、検査については（財）兵庫県水質保全センターにより行われてきました。

4月1日以降は、これまで氷上多可衛生事務組合が行っていた業務が市に移管されました。一方、合併浄化槽の適正な維持管理を推進することを目的に浄化槽管理組合が組織されており、各設置者の維持管理に関する負担の軽減につとめています。

問合せ / 環境部施設管理課（青垣支所内、電話 87 - 1001・FAX87 - 1525）

「特別障害給付金～17年4月からはじまりました」

国民年金の任意加入期間中に未加入のまま障害を負い、障害基礎年金等を受けておられない無年金障害者の人(元学生と主婦)に4月から特別障害給付金が支給されます。

●対象となる人

下記の または の該当者であって、当時任意加入していなかった期間内に初診日があり、現在障害基礎年金1級、2級相当の障害に該当する人

平成3年3月以前に国民年金任意加入対象であった学生
昭和61年3月以前に国民年金任意加入対象であったサラリーマン(厚生年金・共済組合の加入者)の配偶者

ただし、65歳に達する日の前日までに当該障害状態に該当された人に限ります。

なお、障害基礎年金・障害厚生年金・障害共済年金などを受給することができる人は、対象になりません。

●支給額

障害基礎年金1級相当に該当する人

・月額5万円

障害基礎年金2級相当に該当する人

・月額4万円

ご本人の所得によっては、支給が全額または半額、減額されることがあります。給付金は、認定を受けた後、請求月の翌月分から支給されます。

●請求手続

4月1日から請求の受付をしています。手続きは、春日庁舎国保・医療課(電話74-2066)または市役所及び各支所の地域振興課まで。

農地の転用許可申請をする前に

ご存知ですか、農業振興地域整備計画の「農用地区域」

農地を転用しようとするときには、農業委員会を通じ県知事の許可が必要です。市が定めている農業振興地域整備計画の「農用地区域」内の農地は、転用申請をすることができません。

この場合、まず農用地区域からの除外の申出をすることとなります。

土地所有者等から農用地区域内の農地の除外の申出があった場合、次の要件を満たしていれば、市は除外を行うことができます。

その計画変更は、年2回(6・11月頃)行うこととしています。

除外の申出から計画変更までは約4か月程度の日数がかかりますので、ご注意ください。

除外の要件

周囲の農地の集団性、利便性を損なわない

その土地以外に代替地が無い

周囲の水路、農道等の利用に支障をきたさない

土地改良事業完了公告後8年を経過している

農地法5条転用申請となる場合も原則除外はできません。また、農業振興を図る上で、必要と認められない目的の場合も原則除外できません。

今回の計画変更の申出の締め切りは、5月末日です。

農用地からの除外についてのご相談、お問い合わせは、春日庁舎農林振興課(電話74-1465)まで。

■農地の転用とは

農地(田・畑)を宅地や雑種地など農地以外にすること。すなわち農地に盛り土などの変更を加えて、住宅・駐車場・山林などにする行為のこと。(土地に変更を加えなくても農地以外の利用をすることも含まれます。)



市誕生記念式典であいさつ

——いよいよ市として本格的なスタートを切りましたが、予算案の作成から議決まで振り返って、どう思うでしょうか。

A・合併してから今日まで5カ月の間で、暫定予算、16年度予算、補正予算を成立させていただいて、台風23号による被害の復旧作業を進めながらの平成17年度予算の編成作業で、市役所あげての無我夢中の取組みでした。しかも当初予算は非常に厳しい内容で、67億5960万円の市債発行と23億9000万円を超える財政調整基金の取り崩しをせざるを得なくなり、旧6町から持ち寄りまして一般会計の市債残高が497億円、市民1人当たり68万円となりました。経常収支比率93・2%で、新しい施策に取り組み余地が殆どない状況であります。しかし、本年度は礎づくりの年にして、『新生・丹波市』夢と希望への助走予算』と名付け、将来の財政の健全化に向って

～ 市長室ホットライン ④ ～

き訊かせて辻市長さん

丹波市長 辻 重五郎

努力することが私の責務と考えています。

——厳しい財政ながらも特色を出していかなければならない中、市民の皆さんに最も注目してほしい事業は何ですか。

A・市民の皆さんにお願いしたいのは、「何をしてもらえるか」ではなく、「市民として何ができるか」と言った意識の改革です。施策は従来の旧町でされてきたものを、市において調整を図って実施していきますが、特に少子化、高齢化対策と地域づくり支援に力を注いでいます。子どもの数は15年間で20%

減少し、高齢化率は25%となっています。若者の定着支援、福祉・障害者のバス・タクシー配備の「おでかけサポート事業」や小学校区毎に「地域コミュニティサポート事業」をして、それぞれの地域づくりをしていただく方への支援を行うなどが注目してほしい事業です。

——財政難については、今後どう健全化へリードしていきたいと考えていますか。

A・17年度は助走予算と名付け行政改革のための計画作成の年になりました。この改革の中には市の人員の削減や給料等の引き下げ、組織・機構の見直し、経費の節減、合理化、公共施設の見直し、事務事業の見直しなどを計画的に進めるとともに、自主的・主体的に実施可能なものについて、すぐにも改革に向けた取り組みを開始することが必要であると考えています。「限られた財源で大きな効果」を生み出していくためには、この行政改革を徹底して行っていくことだと確信しています。そのためには、市民の皆さんのご理解とご協力をいただくことが不可欠です。

——『新生「丹波市」夢と希望への助走予算』と銘打ちましたが、どのような1年にしたいと思っていますか。

A・この1年は新市の礎づくり、地味な中にも活気溢れる地域づくりが進む年としたいです。「心の合併」と「すばらしい丹波づくり」をテーマに、「合併してよかった」と皆さんに思っていただけのように、豊かな自然と文化を大切に、「住民主導・行政支援型」のまちづくりをしていきたいと思っています。また、すばらしいまちは急にはできません。丹波市と言えは。。。だと全国から注目を浴びるには、少なくとも10年の年月は必要です。今後の10年間の総合計画を策定したいと考えています。市民の皆さんの知恵と行動力をぜひ発揮していただければ、きっと目標は達成できます。

●5月の市長談話室

- ▼とき〓5月19日(木)午後1時30分～午後5時
- ▼ところ〓ライフピアいちじま
- ▼対象者〓市内在住または在勤・在学されている個人またはグループ(グループの場合は5人以内)
- ▼対話時間〓1人(1グループ)あたり20分
- ▼募集人員〓8人(先着順)
- ▼受付〓5月10日(火)午前8時30分～
- ▼申込先〓市市島支所地域振興課(電話85-10001)
- ▼問合せ先〓市役所企画課(電話82-0916)

子宮がん・乳がん施設検診のお知らせ

平成 17 年度の子宮がん・乳がんの施設検診を次の内容で実施します。女性の皆さん、2 年に 1 回は必ず、子宮がん・乳がん検診を受けましょう。

検診名	対象者	自己負担額	内容
子宮がん頸部検診	満20歳以上の女性	1, 6 0 0 円	子宮の入り口の細胞を採って調べます
子宮がん頸体部検診	有症状者及びハイリスク者 原則医療だが特別な理由のもの	2, 5 0 0 円	子宮の入り口と奥の細胞を採って調べます
乳がん検診	満40歳以上の女性	1, 8 0 0 円	乳房のX線撮影(マンモグラフィー)と医師による視触診検査の併用

自己負担額は受診医療機関の窓口でお支払いください。70 歳以上の方は無料です。年齢は検診当日時点ですので、お間違いのないようにお願いします。

検診の後、すぐに治療できる場合がありますので、健康保険証を必ずご持参ください。

実施期間は、平成 18 年 3 月 31 日までで通年実施です。

《 子宮がん施設検診 実施医療機関 》

医療機関名	所在地	実施方法	受付時間
柏原赤十字病院 電話72-0555(代)	柏原町柏原259-1	予約制 当日申込も可	火～金・1,3の土 8:30～11:30 火～金 午後2時～3時30分
越川産婦人科医院 電話82-6310	氷上町石生772-1	随時実施	月曜日～土曜日 午前9時～12時
田中産婦人科医院 電話82-1175	氷上町成松243	随時実施	月曜日～土曜日 午前9時～12時
高見医院 電話74-0061	春日町多利2145-1	随時実施	月曜日～金曜日 午前10時～12時

柏原赤十字病院は予約制になっています。当日予約もできます。

検診を希望される方は、直接病院へ受付時間内に来院または電話でお申し込みください。

《 乳がん施設検診 実施医療機関 》

医療機関名	所在地	実施方法	申込先
柏原赤十字病院 電話72-0555(代)	柏原町柏原259-1	完全予約制	春日庁舎健康課

お問い合わせ、お申し込みは春日庁舎健康課(電話 74 - 1090)です。受診希望月と子宮がん検診も希望されるかどうかをお知らせください。詳しい案内と日時を柏原赤十字病院からお知らせします。お申し込みは平成 18 年 2 月末までです。

市職員の人事異動

4月1日付け・副課長級以上()内は旧所属等

「技監」技監兼建設部長(兵庫県から派遣)永井隆夫「部長」企画部長(建設部長)井上晴二「課長」環境部施設管理課長(氷上多可衛生事務組合)高見善隆 氷上多可衛生事務組合へ派遣(氷上多可衛生事務組合)林伸幸「副課長」建設部下水道課副課長兼業務係長(建設部下水道課副課長)山本寿朗 消防本部予防課副課長兼予防係長(消防本部予防課副課長兼危険物保安係長)藤井明

■新規採用

4月1日付け()内は新所属
足立悦代(保健福祉部障害福祉課)
神谷さやか(同児童福祉課) 中西悠
(消防本部総務課) 石橋智也(同)
植村彰仁(同) 藤里武司(同) 松田
知巳(教育部学事課) 青木和代(同)
坂東守(同) 長井朋彦(同) 大江
潤(同)

■退職

3月31日付け()内は旧所属等・
敬称略

吉竹秀人(企画部長) 平野寿人(保健福祉部障害福祉課) 梅垣泰三(教育部学校教育課) 吉見悦雄(総務部総務課) 田野生子(教育部学事課) 藤本邦子(教育部学事課) 大槻幸代(教育部学事課)

健康だより

栄養士メモ

「食」からはじまる健康づくり Part2

楽しく食べる子どもに！

～食事のリズムがもてる～

身体は暑ければ汗をかくし、お腹が減ればグー！と鳴ります。思いっきり遊んだ後は、「おなかすいた！」が飛び出します。幼い頃からぐっすり眠って、たっぷり遊び、空腹を感じられるようになれば、次第に食欲や生活のリズムが健康にはとても大切なことがわかるようになります。大人の生活習慣の乱れが子どもにも影響を及ぼします。

3歳児健診で午後10時以降に就寝する子の割合は37.4%で約4割が夜型生活の傾向にあります。（丹波市3歳児健診アンケートから）



～食事のとき、おなかはすいていますか？～

おやつを食べすぎは、「偏食」「肥満」「虫歯」の原因になり、食事もおいしく食べられません。おやつは時間と回数を決め、おなかをすかせておいしく食事をしましょう。

～いただきます・ごちそうさまのあいさつができていますか？～

家族一緒に食卓を囲み「いただきます・ごちそうさま」のあいさつをしましょう。

父親や母親があいさつする家族の子どもは・・・

- あいさつをする
- 家族と一緒に食事をする
- 食事づくりに参加する
- 食事の感謝を言う等、食情報の受発信をする
- 主食・主菜・副菜の揃った食事をしている
- 生活リズムが規則的である
- 健康的である
- 食事を楽しみ、いきいきしている

1日3回のあいさつとメリハリのある生活を。



簡単朝ごはんメニュー トマトとピーマンの卵炒め

（エネルギー140Kcal 塩分1.1g）

〈材 料〉 （4人分）
トマト・・・・・・・・・・3個
ピーマン・・・・・・・・・・2個
ハム・・・・・・・・・・3枚
卵・・・・・・・・・・4個
ちりめんじゃこ・・・・20g
サラダ油・・・・・・・・大さじ1
しょうゆ・・・・・・・・小さじ1
塩・こしょう・・・・・・適量

【作り方】

トマトは、くし型、ピーマンは細切り、ハムは食べやすい大きさに切る
油で熱したフライパンにときほぐした卵を入れ、少しかき混ぜながら、中火でフワッと焼き、皿にとっておく
フライパンにピーマン・ハム・ちりめんじゃこを入れて炒める

の卵とトマトを加えてサッと炒め、卵をもどし、しょうゆ、塩、こしょうで味つけして皿に盛る



5月の予防接種のお知らせ

子どもの発育とともに外出の機会が多くなります。予防接種で免疫をつけ、伝染病にかからないようにしましょう。

ポリオ予防接種

会場	日程	受付時間	対象者
柏原木の根センター	10日(火)・26日(木)	午後1時45分～2時30分	・1回目平成16年7～10月生まれ ・2回目平成16年1～6月生まれ ・7歳6ヶ月未満の未接種者
氷上健康福祉センター	13日(金)・20日(金)		
青垣保健センター	6日(金)		
山南住民センター	24日(火)	午後1時15分～2時	
春日保健センター	31日(火)	午後2時15分～2時45分	
ライフピアいちじま	17日(火)	午後1時45分～2時30分	

該当者には、4月中旬に個別に予診票をお送りしています。上記日程で、ご都合のよい日に受けてください。なるべく最寄りの会場で受けていただきますようお願いいたします。

個別予防接種

麻しん	平成16年4月生まれ(満1歳児)
風しん	平成15年4月生まれ(満2歳児)
三種混合(初回)	平成16年10月生まれ(生後6ヶ月)
三種混合(追加)	平成16年4月に三種混合初回接種が完了している人

市内の指定医療機関で通年実施しています。事前に予約してください。

該当者には、5月初めに個別に予診票をお送りします。

<お詫び>「平成17年度丹波市健康づくりカレンダー」の中で柏原木の根センターのポリオの日程に変更がありますので、訂正をお願いします。

問合せ先 春日庁舎健康課(電話74-1090)

▼申込み方法
各講座開催日の1週間前までに電話またはFAXでお申し込みください。

日時	講座	内容	受講料・材料代
5月14日(土)	薬草染め教室	薄緑色を染めよう 柘植	500円～2,500円
5月15日(日)	葛のつる教室	あなたのセンスが 生きる可愛い吊り かご	1,500円
5月20日(金)	薬草染め教室	藍抜染を楽しもう ハンカチ	500円～2,500円
5月22日(日)	押し花教室	花絵額にチャレン ジしよう 18額	2,000円

パンづくり体験教室

山南で栽培した小麦を使ったパンづくり。1人あたり600円が必要。10名様以上でご希望の1週間前までにご予約ください。

山南農産物処理加工及び実習施設で体験教室開催しています。
山南農産物処理加工及び実習施設では、次の「体験教室」を開催しています。
丹波の野山に自生している薬草を使って、世界中でたった1つしかないあなただけのオリジナルのモノを作りませんか。
開催は、全て1時30分からです。

いて、防災倉庫及び防災資機材が整備されました。
近年、各地で地震等の災害が多く発生しています。この整備事業は、万一の災害発生時における自主防災組織の活動に大きな役割を果たします。普段から万全の備えをしておきましょう。



このほど、財団法人自治総合センターの平成16年度自主防災組織育成助成事業を活用し、市島地域の自主防災組織に

自主防災組織がコミュニティ助成事業を活用



▼申込み・問合せ先
山南農産物処理加工及び実習施設
(電話)70-8800・FAX 70-8801

児童手当の手続きをお忘れなく

児童手当は生まれた日の翌月から9歳になって最初の3月（小学校3学年終了前）まで支給されます。

▼対象者「国内に住所があり、小学校3年生終了前の子どもと同居し、子どもを養い、守り育てる方で、所得が一定額未満の場合に支給されます。（親が養育していない場合でも、要件を満たせば支給される場合があります。）

▼支給時期「申請日の翌月からです。なお、手続きをしないと支給できません。

▼所得制限で支給が停止されている方「平成16年度に所得制限で支給できなかった方でも、平成17年度の要件を満たせば支給されます。



れます。17年度に新たに申請する場合は、春日庁舎児童福祉課、市役所または各支所地域振興課にある「認定請求書」にご記入の上、5月1日から5月31日まで提出してください。

受給事由消滅届の提出が必要な方

- ・特例給付（所得制限を超えた方への特例）の受給者であったが、会社を退職して厚生年金被保険者の資格を喪失した方
- ・受給者が公務員になった場合は、勤務先で支給されます。

「受給事由消滅届」を市、勤務先へは「認定請求書」を提出してください。

・転出した場合 転入先で「認定請求書」を提出してください。

・年齢要件が外れたり、監護しなくなった方、生計が異なるようになった方、支給対象となる児童がいなくなった方

「受給事由消滅届」の手続きは、必ず行ってください。手続きが遅

れた場合、お支払いした手当を返還いただくことになります。

減額改定届の必要な方

・年齢要件が外れたり、監護しなくなった方、生計が異なるようになった場合などにより支給対象となる児童数が減った場合は減額改定届が必要です。手続きが遅れると、お支払いした手当を返還いただくことになります。

住所変更届の必要な方

市内で住所を変更したとき、または養育している児童の住所を変更した場合

氏名変更届の必要な方

受給者、または養育している児童の名前を変更した場合

▼認定請求に必要な添付書類

健康保険被保険者証の写し、または、年金加入証明書 受給者が会社員（厚生年金等）に加入している方）等である場合

他の市区町村から転入し、その年の1月1日に市内に住所がなかった方は（1月分、5月分の手当の認定請求の場合は、前年の1月1日に市内に住所がなかった方）前住所

市農業委員会委員選挙のお知らせ

市選挙管理委員会では、市農業委員会委員選挙を5月29日（日）告示、6月5日（日）投・開票で実施します。

この選挙に伴う立候補予定者説明会を次のとおり開催しますので、立候補を予定される方は、必ず出席してください。

とき 5月10日（火）午後1時30分～
ところ 市氷上公民館大会議室（会場の関係上、各陣営2人以内で出席してください。）

投票場所や期日前投票については広報第7号（5月）でお知らせします。

の市区町村が発行する児童手当所得税額証明書が必要。
児童と住所が違つ場合は、別居・監護の届出と児童の住民票が必要

▼問合せ先「春日庁舎児童福祉課（電話74-1601）」

行政相談委員をご存じですか

行政相談委員は、法律に基づいて総務大臣から委嘱されます。行政に対する苦情や意見、あるいは要望等について、その解決や改善を図るため住民の皆さんの身近な相談窓口となっています。

毎月の定例相談のほか、電話相談も行っていますので、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

4月1日付けで、次の6人が行政相談委員として委嘱されました。

- ・上田 義丸 柏原町田路（電話72-1475）
- ・川口まさゑ 氷上町成松（電話82-2624）
- ・生田まり子 青垣町遠阪（電話88-0002）
- ・近藤 唯夫 春日町国領（電話75-0584）
- ・椿野 榮 山南町谷川（電話77-1893）
- ・谷垣 悦子 市島町之内（電話85-0835）

療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方へ

障害者手帳のカバーが統一されます

県では、障害者が提示しやすい手帳の工夫と、障害を種類で区分しない意識づくりを図るため、障害者手帳の統一に向けて取り組んでいます。その第一歩として手帳カバーの色が4月から赤色に統一されます。

現在「療育手帳」や「精神障害者保健福祉手

帳」をお持ちの方は、市役所・春日庁舎・各支所で手帳カバーの交換を行います。なお、「身体障害者手帳」のカバーは変わりませんので、交換の必要はありません。

詳しいことは、春日庁舎障害福祉課（電話74-0222）までお問い合わせください。

防火管理者講習会を開催

▼日時 6月6日（月）・7日（火）

▼場所 市消防本部

▼申込期間 4月25日（月）から6月3日（金）

まで（受付は、土日祝日を除く）

▼定員 50名（定員になり次第締め切り）

▼問合せ先 消防本部予防課（電話72-2255）

印鑑登録カードの切替

印鑑登録証明書の交付を受ける時は、新しく市の印鑑登録カードが必要です。

新しい登録カードの切替は、本人が、現在お持ちの印鑑登録カードと登録印鑑を添えて申請してください。

代理の方が申請される時は、登録カード・登録印鑑・代理人選任届・代理人の印鑑が必要です。

切替は、市役所、春日庁舎、各支所、出張所のいずれでもできます。切替に期限はありません。また、切替の手数料は無料ですが、登録カードあるいは登録印鑑のどちらかがない時は、新規登録となり新たに申請が必要となります。この場合は登録手数料が必要です。

▼問合せ先 市役所市民課戸籍住民係（電話82-2002）及び春日庁舎・各支所地域振興課

5月1日から「本人確認」を

本人の知らない間に「転出届」や「転入届」といった住民異動届が出される事件が全国的に発生しています。

市では、このような虚偽の届出を未然に防ぐため、住民異動届出時に窓口で本人確認をいたします。届出をされる皆さんには、新たなご負担を求めることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▼対象となる届出 すべての住民異動届

▼本人確認の方法等 官公署等が発行した証明書や書類等で、氏名や住所が確認できるものの提示をお願いします。口頭で質問させていただきます。また、窓口で本人確認できなかった場合は、届出があったことを郵便でお知らせします。

▼問合せ先 市役所市民課戸籍住民係（電話82-2002）及び春日庁舎・各支所地域振興課

「認知症」の初期症状をチェックしてみましょう ～大友式認知症予測テストから～

認知症の予防に向けて小さなことから努力を。

高齢になると、誰でも多かれ少なかれ、物忘れの症状が出てきます。これは老化に伴う生理的なものですから、心配はいりません。例えば、質問項目の「同じ話を無意識にくり返す」の問いが1点でも、繰り返し同じ話をしないようにと気にかけて日々過ごす努力も必要ですね。お問い合わせは、春日庁舎介護保険課(電話74-1049)まで。

質問項目	点数
同じ話を無意識にくり返す	点
知っている人の名前を思い出せない	点
物のしまい場所を忘れる	点
漢字を忘れる	点
いまいちとしていることを忘れる	点
器具の取扱説明書を読むのを面倒がる	点
理由もないのに気がふさぐ	点
身だしなみに無関心である	点
外出をおっくうがる	点
もの(財布など)が見当たらないことを他人のせいにする	点
合 計	点

点数

「ほとんどない」→0点

「ときどきある」→1点

「ひんぱんにある」→2点

判定(合計点)

0～8点→正常

9～13点→要注意

14～20点→認知症の始まり?

市廃棄物減量等審議会委員を募集

廃棄物・リサイクル行政に関する重要な事項を審議するため、市民、事業者、学識経験者などで構成する市廃棄物減量等審議会を設置いたします。この審議会に広く市民の皆さんのご意見をいただくため、委員を公募します。

▼応募資格 市内在住、4月1日現在満20歳以上の方

▼募集人員 2人

▼任期 2年間

▼内容 〇ごみ減量・リサイクル手法など、効果的なごみ減量はいかにあるべきか、その仕組みとは何かについてなど、市長からの諮問に基づき、様々な見地から審議し、答申を行います。

▼応募方法 〇応募用紙に住所、氏名、電話番号、性別及び年齢、現在の職業、活動経験(ボランティア活動、各種団体等での活動等)、申込みの動機(ごみの減量やリサイクルに関する)

して、今後検討するべき事項について、市の現状をもとに、あなたのお考えを1000字以内でお書きください。を書いて、市役所環境整備課・春日庁舎・各支所地域振興課へ直接ご持参ください。応募用紙は、市役所、春日庁舎、各支所にあります。

▼応募期間 4月25日(月)～5月13日(金)

▼委員の選考 〇委員の選考は書類選考を原則とし、書類選考により判定のつかない場合は、抽選を行います。選考の結果は、文書で通知します。

お問い合わせは、市役所環境整備課(電話82-1292)まで。



市営住宅松ヶ端団地・特定公共賃貸住宅の入居者を募集

市営住宅松ヶ端団地が完成しました。入居を希望される方は、申込書に必要書類を添えて、建設部住宅課（各支所・地域振興課でも可能です。）までお申し込みください。

▼ところ〓松ヶ端団地（山南町玉巻156）3月末完成

▼構造〓木造2階建3DK住宅

▼所得月額〓政令月額20万円以内

▼家賃〓所得により決定。（毎年の申告が必要で所得区分に応じて変動します）

▼敷金〓家賃の3ヶ月分

▼募集戸数〓3戸（予定）

別途、光熱水費・共益費負担や自治会（松ヶ端団地）への加入等が必要になります。

収入分位 (政令月額・円)	家賃 (予定金額・円)
0～123,000	27,600
123,001～153,000	33,500
153,001～178,000	39,600
178,001～200,000	45,800



入居資格

現に同居し、または同居しようとする親族のある方

連帯保証人（2人・市内在住者）のある方

市税の滞納がない方

団地及び周辺地域で円滑な共同生活を営むことのできる方

▼受付期間〓5月10日（火）～5月25日（水）

▼入居者の決定〓資格審査後、抽選、その他公正な方法により決定します。

▼入居予定時期〓6月

●特定公共賃貸住宅

家賃は所得により決定し、（毎年の申告が必要で所得区分に応じて変動します。）応相寺団地のみ、義務教育終了前の子供が同居される場合は一人につき月額5000円の控除があります。別途、駐車場料・共益費等が必要になります。

▼入居資格

現に同居し、または同居しようとする親族のある方

連帯保証人（2人・市内在住者）のある方

受付期間〓随時

▼入居者の決定〓資格審査後決定します。

▼入居決定時期〓随時

▼その他〓団地ごとに入居条件があります。

団地名	挙田	下滝	応相寺	城ヶ花
場所	柏原町挙田198-1	山南町下滝157-1	青垣町中佐治361-2	市島町酒梨10-1
間取り	3DK	3DK	3LDK（一戸建）	4LDK
所得月額	201,000円以上601,000円以下の方			
家賃	100,000円	115,000円	90,000円	100,000円
減額後家賃	65,000円 ～85,000円	45,000円 ～60,000円	66,000円 ～78,000円	57,200円 ～62,900円
敷金	300,000円	345,000円	270,000円	300,000円
募集戸数	2戸	4戸	4戸	2戸
建設年度	平成12年度	平成6年度	平成11年度	平成11年度

●申込み・問合せ先 春日庁舎住宅課（電話74—2364）

生き方を育む校区事業

市教育委員会では、各小中学校校区で「生き方を育む校区事業」を実施します。市内25小学校区、7中学校区で、地域の大人が一緒に「いのちと人権を大切に育てる心」を育てる「校区づくり」を目指します。

▼事業の内容

学習会、講演会、青少年活動、あいさつ運動、人権フェスティバル、体験学習、人権啓発学習、親子活動、子ども会議、文化伝承活動、ボランティア活動等々、校区委員会で計画して年間を通して実施します。

▼事業の対象

活動の中心を子ども（主に小・中学生）とし、地域のすべての方が対象です。

▼校区委員会

活動支援組織として、子どもの健全育成、人権教育に積極的に関わっていただける方、PTA、地域協力者を中心に教職員、行政職員により「校区委員会」を各校区で構成し事業展開を図ります。

お問い合わせは、市教育委員会人権教育指導室（電話72-0335）、各公民館事務局まで。

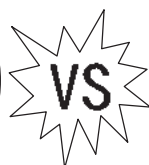
市立春日総合運動公園 2005春のイベント

プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦

サーパス



© M. ESAKA / CW



阪神タイガース



5月29日 (日)

春日スタジアム 10時開門
13時プレイボール!

主催／丹波市立春日総合運動公園春のイベント実行委員会

後援／丹波市、丹波市教育委員会、兵庫県丹波県民局、春日町商工会、神戸新聞社、丹波新聞社

入場料金（税込み）		大人（高校生以上）	小人（小・中学生）
バックスタンド	前売	1,500円	500円
	当日	1,700円	600円
芝生スタンド	前売	800円	無料
	当日	1,000円	無料

前売券
発売中!

《前売券販売所》

春日総合運動公園、春日公民館、市内各町商工会、柏原町観光案内所、アルティ、長田屋製菓舗、荻野酒店（春日町多田）、ヤマザキショップおぎの、二三八商店、理容ハラダ、ピュアスポーツ柏原、篠山観光案内所、福知山市民体育館、SSCチケットセンター

《問合せ先》

春日公民館内「春のイベント実行委員会事務局」（電話 74-0225）・春日総合運動公園（電話 75-1030）

図書館からのお知らせ

イベント名	日 時	場 所
読書会「山つつじ」 「文章の書き方」辰野和夫著（岩波新書）	5月10日（火） 午後1時30分～	中央図書館視聴覚室
古典文学を読む会 「樋口一葉・にぎりえ」を読む	5月12日（木） 午後1時30分～	
本の読み聞かせとストーリーテリングおはなし会（小学生向け）	5月21日（土） 午前11時～	中央図書館 おはなしの部屋
絵本の読み聞かせとストーリーテリングおはなし会（小さいお子さん向け・主催たからばこ）	5月10日（火）、14日（土） 28日（土）午前10時30分～	
おはなし会（5歳位まで） （読み聞かせボランティア「キラキラ」主催）	5月6日（金）午前10時30分～	山南住民センター（山南図書館）
おはなし会（小学低学年まで） （読み聞かせボランティア「キラキラ」主催）	5月14日（土）、28日（土） 午前10時30分～	
絵本の読み聞かせ・手あそび・歌あそびなど おはなし会（低学年向け）	5月21日（土）午前10時～	ライフピアいちじま （市島図書館）
絵本の読み聞かせ・手あそび・歌あそびなど おはなし会（幼児向け）	5月21日（土）午前10時30分～	
絵本の読み聞かせ おはなしでてこい	5月7日（土）午前10時30分～	柏原子育て学習センター （ゆめわあく館）

図書券寄贈のお礼 氷上町横田 井上妙子様

文化財保護審議会・ 歴史民俗資料館運営 委員会両委員を委嘱

市内には、多くの文化財があり、指定文化財は国・県・市あわせて283件あります。これら文化財の調査・保存・活用について指導・助言をいただくために、歴史・文化財に詳しい旧町文化財審議委員から6人と、建築・民俗・美術工芸・考古の各専門分野で現在活躍されている方々計10人をお願いし、このたび、みだしの両委員を委嘱しました。両委員は、職務の内容が多くの部分で重複することから、当面兼務していただくこととし、任期は平成18年3月31日までです。

委嘱しました委員は次のとおりです。（敬称略・五十音順）

青木俊夫 芦田史朗 植野浩三
奥平俊六 久下隆史 澤 良雄
高岡 豊 千種正裕 中尾 巖
村上完二

子育て学習センター からののお知らせ

子育て学習センターでは子育て中の保護者同士の交流や、情報交換の場として左記の日程で市内各センター合同イベントを開催します。

▼とき 5月11日（水）午前10時30分～

▼ところ 春日文化ホール

▼内容 人形劇

▼申込み・問合せ先

柏原子育て学習センター

（電話72―4747）

氷上子育て学習センター

（電話82―1001 代表）

青垣子育て学習センター

（電話87―1919）

春日子育て学習センター

（電話74―3040）

山南子育て学習センター

（電話77―3160）

市島子育て学習センター

（電話85―3030 代表）

アマチュアアーティスト育成 支援事業開催のご紹介

市では、地域で活躍するアマチュアアーティスト、アマチュア舞台スタッフとともに、6ジャンルのフェスタを開催します。

各フェスタの出演を希望される方は、市広報、市教育委員会ホームページ、新聞記事などで随時お知らせしますのでご覧ください。

その他につきましては、アマチュアアーティスト育成支援事業実行委員会事務局（電話85―3030・市島公民館内）までお問い合わせください。

フェスタ名	開催日・開演時間	会場
みんなのピアノフェスタ2005	6月19日（日）一部10時～ 二部13時30分～	ライフピア いちじま大ホール
ギターフェスタin三ッ塚4th	7月30日（土）18時30分（予定）	
バンドフェスタin三ッ塚8th	7月31日（日）1時～（予定）	
第4打！和太鼓フェスタ	10月30日（日）1時～（予定）	
ダンスフェスタACTIV	12月11日（日）1時～（予定）	
演劇フェスタ三ッ塚びあ劇場	平成18年3月（予定）	

市公民館開設講座案内

市各公民館では学びと交流の場として下記の教室を予定しています。受講を希望される方は、各公民館事務局までお申し込みください。なお、現在日程等が決定している教室のみ掲載していますが、ほかの教室・講座についても、今後、市広報紙で掲載していきますので、その際には多数の方のお申し込みをお願いします。万一内容変更がある場合は、ご容赦ください。

柏原公民館

講座名		日時	定員	受講料	申込受付 開始日	問合せ先
成人講座	俳句教室	5/19～2/15 毎月第3木曜日 19:30～21:30全10回	20名	—	5/1（日）	柏原公民館事務局 電話72-2552
	ハングル教室	9/6～11/8 毎週火曜日 19:30～21:00 全10回	20名	—	8/20（土）	
	パソコン教室	9/27～10/23水彩画・地図コース	40名	—	9月	
		1/17～2/5 絵はがきコース	20名	—	12月	
高齢者学級	健康教室	6月～7月 講義 『あなたのストレスとります』『プラス思考を育てよう』など	50名	—	—	
	開講のつどい	5/20（金）13:30～15:30 講演会 柏原区域内はバス送迎	なし	無料	—	
	スポーツ大会	9/22（木）10:00～15:00 ミニ運動会 柏原地域内はバス送迎			—	
	閉講のつどい	2/24（金）13:30～15:30 講演会 柏原区域内はバス送迎			—	
	陶芸教室	4/1～3/31 通年 毎週金曜日 13:00～15:00 講師：清水俊彦氏	若干名	年間 20,000円	随時	
	木彫教室	4/1～3/31 通年 毎週土曜日 13:00～15:00 講師：磯尾柏里氏	若干名	年間 20,000円	—	
	パソコン教室	9/27～10/23 地図コース	20名	—	9月	
		1/17～2/5 絵はがきコース	20名	—	12月	
	歌謡教室	7/6～11/16 毎月第1・3水曜日 9:30～11:00 全10回	50名	—	6/1（水）	
	水中運動教室	5月下旬 毎週火曜日 10:30～12:00 全10回	20名	—	—	
	トレーニング教室	5月下旬 毎週木曜日 10:30～12:00 全10回	20名	—	—	

春日公民館

講座名		日時	定員	受講料	申込受付 開始日	問合せ先
春日さわやか学級（高齢者学級）	教養講座	5/17、8/30、2/28 時間 10:00～11:30	各コースとも 定員30名	無料 (テキスト代、教材費等は別途必要)	5/1(日)	春日公民館事務局 電話74-0225
	囲碁（初心者大歓迎）	5/17・6/21・7/12				
	丹波の自然(講話・スライド・現地研修)	8/30・9/13・10/18				
	手芸（パッチワーク・小物づくり）	11/15・12/20・1/17 2/28 【全10回】				
	はばタンゴルフ（グラウンド・ゴルフ）	時間 13:30～15:30 曜日 毎月第3火曜日				
	果物栽培（講和・現地研修）	ただし、7月・8月・9月・2月は第3以外の火曜日				
	庭木のせん定・ガーデニング（実習）					
	健康体操（銭太鼓・フォークダンス）					

氷上公民館

講座名			日時	定員	受講料	申込受付 開始日	問合せ先
成人講座	パソコン教室	エクセル編 1	5/31(火)・6/1(水)・3(金) 7(火)・8(水)・10(金)【全6回】	18人	2,000円 (テキスト代別途必要)	5/17(火)	氷上公民館 TEL 82-1001
		ワード編 1 「チラシ作成」	6/28(火)・29(水)・7/1(金) 5(火)・6(水)・8(金)【全6回】			6/7(火)	
		ホームページ編 1	7/12(火)・13(水)・15(金)・20日(水) ・21日(木)・22日(金)【全6回】			6/21(火)	
		ホームページ編 2「自分のホームページを作成」	9/2(金)・6(火)・9(金)・13(火) 16(金)・23(金)【全6回】			8/19(金)	
		ワード編 2 「年賀状作成」	11/29(火)・30(水)・12/2(金) 6(火)・7(水)・9(金)【全6回】			11/8(火)	
		エクセル編 2	H18年1/31(火)・2/1(水)・3(金) 7(火)・8(水)・10(金)【全6回】			1/10(火)	
	韓国語(ハングル文字)教室		6/7(火)～8/9(火)【全10回】	10人	2,500円 (テキスト代含)	1/10(火)	
	手話教室 (基礎編)		6/3(金)～11/18(金)【全20回】	30人	5,500円 (テキスト代含)		
	陶芸教室		5/11(水)～H18年3/22(水)【全22回】	若干名	6,000円(材料代別途必要)		
	レディースセミナー		5/18(水)～H18年3/8(水)【全11回】	16名	2,000円(材料代別途必要)		
テニス教室		5/20(金)～7/1(金)【全7回】	20名	2,000円	—		

「トトロクラブ」会員の募集

児童館では、おじいちゃん、おばあちゃん、子育て中の保護者の子育て・孫育てを応援しています。ピアノ講師中村美穂先生の指導で童謡や季節の歌をうたったり、みんなで手遊び、ゲームをする親子、祖父母と孫を募集しています。

▼とき 5月から毎月
こつがやま児童館(第2火曜日)
しろやま児童館(第4火曜日)
曜日)
午前10時～11時30分
▼募集数 20組
▼締切 5月10日(火)
お申し込み、お問い合わせは、こつがやま児童館
(電話82-8620)・しろやま児童館
(電話82-0843)まで。



防災行政無線の放送内容を電話でお聞きいただけます

留守などで、防災行政無線放送(市役所からのお知らせ)を聞き逃した場合でも、春日庁舎及び柏原支所の下記の番号(電話応答装置)にお電話いただくと、録音された放送内容をお聞きいただくことができます。その他、丹波市のホームページにも放送内容を掲載していますのでご利用ください。

電話74-1335(春日庁舎) ・ 電話72-3233(柏原支所)

全市放送のほか、春日地域放送または柏原地域放送の内容も録音されています。

看板設置で地域交流

3月27日

(日)、幻の街道といわれる県道追入市島線の瓶割(かめわり)峠で、同峠をはさんで隣接する国領区(春日地域)と篠山市大山地区が交流会を行いました。



同峠は、舗装されていない車両通行不能な道で、最近では荒れています。現在同峠には、春日町と丹波市の旧町境看板がありますが、丹波市と篠山市の市境看板はないことから、今回大山地区の呼びかけに応じた国領区と交流会が企画されました。

「丹波市」の看板は国領区が、「篠山市」の看板は大山地区がともに手作りし、この日、両地区あわせて80人が参加して設置されました。

新「夫婦橋」が開通

平成12年度から架け替え工事が進められていた、氷上町朝阪の県道福知山山南線「夫婦橋」がこのほど完成し3月27日、地元住民や工事関係者ら約140人が出席し開通式典が行われました。

新しい「夫婦橋」は、長さ96メートル、幅員11メートルで、5代目の橋となります。式典は、勇壮な白山太鼓の演奏に始まり、親柱モニュメントの除幕やテープカット、渡り初めなどがあり、新しい橋の完成を祝いました。



女子硬式野球に6チームが熱戦

第6回全国高等学校女子硬式野球選抜大会が3月31日から4月3日まで、市島町中竹田のスポーツピアいちじまで開催されました。全国から6チームが出場し、女子高校生選手の高い戦いが繰り広げられました。

決勝は、埼玉栄(埼玉県)と神村学園(鹿児島県)との戦いとなり、延長戦に突入。結果は5対4で埼玉栄が優勝を果たしました。



お誕生おめでとうございます

赤ちゃん(ふりがな)	保護者	住 所
藤原 愛彩 あいさ	成幸	氷上町稲継
藤田 柊 しゅう	充	春日町小多利
古寺 華花 はなか	雅也	市島町上竹田
徳田 彩花 あやか	陽一郎	柏原町田路
上田 雅人 まさと	知宏	柏原町田路
福澤 莉聖 りと	洋司	柏原町北中
福澤 莉羅 りら	洋司	柏原町北中
中川 祥汰 しょうた	健	柏原町見長
樋口 陽大 ようだい	博康	柏原町見長
中能 歩夢 あゆむ	慎哉	氷上町石生
若林 春華 はるか	淑人	春日町黒井
中野 心楽 こくら	五生	山南町和田
柴 拓誠 たくと	弘樹	青垣町稲土
寺田 璃音 りお	信也	柏原町南多田
三原 煌夜 こうや	英憲	春日町黒井
大垣 萌々 もも	匠吾	山南町村森
荒木 思美 ことみ	義浩	市島町梶原
阪本 翔吾 しょうご	賢二	春日町多田
足立 悠成 ゆうせい	嘉彦	青垣町西芦田
石井 海結 みゆ	雄一郎	山南町和田
池田 陽斗 はると	英行	山南町前川
小谷 駿 しゅん	浩二	青垣町佐治
益満 虎徹 こてつ	真一	市島町酒梨
徳田 隆汰 りゅうた	克彦	柏原町母坪
乾 晴輝 はるき	秀雄	氷上町石生
水本 涼介 りょうすけ	圭一	柏原町南多田
溝口 随 すすむ	浩治	春日町黒井
高橋 國光 くにみつ	章尚	氷上町新郷
近藤 羽奏 わかな	満則	春日町柚津
麻央 まお	育雄	春日町野村
岡田 萌那 もえな	智之	山南町上滝
久下 真佳 まなか	俊行	春日町柚津
伊藤さくら さくら	憲司	柏原町南多田
西安 由莉 ゆうり	一基	市島町喜多
能勢 日菜 ひな	将人	柏原町拳田
高階 萌加 もえか	篤正	山南町西谷
足立 悠真 ゆうま	嘉久	氷上町稲畑
宮垣紫咲蘭 しえら	良一	氷上町石生
服部 志野 しの	圭	氷上町石生
垣崎 千尋 ちひろ	真澄	氷上町柿柴
辻本 茜 あかね	和哉	市島町与戸
長井 心路 こころ	誠	春日町黒井
山下 愛理 あいり	篤	氷上町石生
根木 咲羽 さわ	健	氷上町成松
中川 陸人 りくと	芳史	春日町牛河内
常石 彩加 あやか	豊	市島町中竹田
上田 輝 ひかる	大作	柏原町田路
八尾 帆美 ほのみ	篤	氷上町長野
柿淵 柚貴 ゆずき	康之	春日町野村

お悔やみ申し上げます

氏 名	年 齢	住 所
山本すみ子	85歳	春日町棚原
足立 ふゆ	89歳	氷上町小谷
田中 剛	70歳	山南町北和田
山根志づゑ	87歳	山南町上滝
谷澤みつ子	92歳	春日町黒井
奥田 英貴	42歳	山南町金屋
余田こぎん	95歳	市島町酒梨
足立 勇	80歳	春日町中山
岡林ソノエ	78歳	山南町草部

廣瀬 勝一	66歳	山南町井原
大崎 保	87歳	市島町喜多
山本 昭吉	73歳	柏原町東奥
廣岡 きい	95歳	氷上町西中
秋山 獎	75歳	春日町柚津
高野 欣二	79歳	市島町徳尾
吉見 辰子	88歳	市島町下竹田
木寺 三夫	82歳	市島町上牧
蘆田九右衛門	90歳	青垣町栗住野
高畑榮太郎	91歳	山南町大谷
亀井あげの	91歳	柏原町南多田
見田 富子	91歳	氷上町香良
植木 益榮	80歳	氷上町大谷
足立 誠治	80歳	春日町多田
中道よしみ	82歳	山南町西谷
高松 英雄	90歳	市島町北奥
足立 節枝	81歳	青垣町遠阪
田川亀之助	91歳	春日町鹿場
本田 悦雄	72歳	氷上町上新庄
前畑 泰子	67歳	市島町東勅使
平岡千代子	84歳	柏原町柏原
松尾 宗行	77歳	氷上町石生
河南 勝巳	88歳	春日町栢野
前田 貞二	96歳	柏原町北中
上島 節子	76歳	氷上町石生
久下 貢	79歳	山南町池谷
板垣 武	82歳	山南町和田
上田 清子	83歳	柏原町柏原
上田 昌	72歳	氷上町谷村
足立 光子	76歳	山南町井原
足立かづゑ	98歳	氷上町石生
田口 修	81歳	柏原町北山
柴原 光史	45歳	春日町七日市
竹安 數江	88歳	柏原町大新屋
古川志げの	83歳	青垣町沢野
吉見みち子	89歳	市島町中竹田
大槻あずみ	92歳	市島町南
荻野 五郎	72歳	柏原町柏原
谷垣登喜子	55歳	氷上町市辺
横井 實	82歳	青垣町大名草
田村 利通	60歳	青垣町惣持
荻野さわの	86歳	山南町小野尻
衣笠 勲代	64歳	山南町坂尻
飛田 勉	74歳	柏原町柏原
足立ミツエ	79歳	氷上町香良
古寺良太郎	87歳	春日町野村
岡田 道代	72歳	市島町上竹田
櫻井 茂則	72歳	柏原町下小倉
村中みさゑ	88歳	山南町和田
吉見ゆりの	95歳	市島町中竹田
吉竹 博子	57歳	市島町市島
中澤 登	87歳	市島町中竹田
中尾 しげ	82歳	氷上町新郷
里 ちよこ	95歳	氷上町石生
上嶋 岩雄	74歳	氷上町本郷
畑 勝子	62歳	春日町下三井庄
藤原 末子	90歳	山南町梶
小田 知尊	87歳	柏原町東奥
久下きしの	93歳	春日町棚原
足立 均	72歳	青垣町沢野
藤原伴治郎	90歳	山南町和田
井上 功	75歳	市島町上竹田

くらしのカレンダー 5月

1 (日)

2 (月)

3 (火) 第14回春日れんげまつり

4 (水)

5 (木)

6 (金) おはなし会・山南住民センター・午前10時30分～

7 (土) 絵本の読み聞かせ・ゆめわあく館・午前10時30分～

8 (日) 第18回市島・ミッ塚マラソン大会・ミッ塚史跡公園・午前9時～
第9回 田ステ女排句ラリー・柏原町・午前9時30分～

9 (月)

10 (火) 読書会「山つつじ」・中央図書館・午後1時30分～
絵本の読み聞かせとストーリーテリング おはなし会・中央図書館・午前10時30分～
人権相談・ハートフルかすが・午後1時30分～

11 (水) 陶芸教室・氷上公民館・午後1時30分～
人形劇・春日文化ホール・午前10時30分～

12 (木) 古典文学を読む会・中央図書館・午後1時30分～
人権相談・さんなん荘・午後1時30分～

13 (金) わかば教室親子工作・ライフピアいちじま・午前10時～
第3回体力アップ教室・やまなみホール・午後1時30分～

14 (土) 絵本の読み聞かせとストーリーテリング おはなし会・中央図書館・午前10時30分～
おはなし会・山南住民センター・午前10時30分～

15 (日)

16 (月)

17 (火) 教養講座・春日公民館・午前10時～
高齢者学級・春日公民館・午後1時30分～
人権相談・さわさぎ館・午後1時30分～

18 (水) レディースセミナー つると藤で編む教室Ⅰ・氷上公民館・午後1時30分～

19 (木) 青俳句教室・柏原公民館・午後7時30分～
人権相談・市島住民センター・午後1時30分～
市長談話室・ライフピアいちじま・午後1時30分～

20 (金) 木の根大学開講のつどい・柏原公民館・午後1時30分～
テニス教室・氷上総合グラウンド・午後7時30分～

21 (土) 本の読み聞かせとストーリーテリング・中央図書館・午前11時～
おはなし会・ライフピアいちじま・午前10時～

22 (日) 第7回ファインキッズライアスロン兵庫青垣大会・グリーンベル青垣
ファミリーバドミントン大会・氷上公民館・体育館・午前9時

23 (月)

24 (火) 市島図書館休館(31日まで)
人権相談・柏原人権啓発センター・午後1時30分～

25 (水)

26 (木) 人権相談・氷上健康福祉センター・午後1時30分～

27 (金) わかば教室戶外教室・ミッ塚史跡公園・午前10時～
第4回体力アップ教室・やまなみホール・午後1時30分～

28 (土) 絵本の読み聞かせとストーリーテリング おはなし会・中央図書館・午前10時30分～
おはなし会・山南住民センター・午前10時30分～
日本画入所講座・青垣公民館・午前9時30分

29 (日) 五台山まつり
ウエスタン・リーグ公式戦サ・バス対阪神タイガース・春日総合運動公園・午後1時～

30 (月)

31 (火) パソコン教室 エクセル編Ⅰ・氷上公民館・午後7時30分～

市内の交通事故発生状況

	3月末現在	前年比
人身事故	96件	14件増
死者数	6人	4人増
傷者数	119人	7人増
物損事故	731件	67件増

人口と世帯数

	3月末現在	前月比
人口	73,112人	137人減
男性	35,090人	69人減
女性	38,022人	68人減
世帯数	23,396世帯	16世帯増